



市政記者クラブ加盟社 各位

令和 7 年度文京区学生と創るアグリノベーション事業に係る中間報告会を開催します

平成 31 年 2 月に東京都文京区と締結した友好都市提携を契機として、区内に立地する大学と連携し、フィールドワーク等の調査活動を通じた当市の農業資源の掘り起こしと大学の知見を活かした農業の発展を目的とした産学官連携事業を実施しております。

今回、令和 7 年度における調査活動について、各大学から進捗状況を共有いただくため、中間報告会を開催いたします。

記

1 開催日時

令和 7 年 10 月 24 日（金）13 時 00 分から 17 時 30 分まで（受付開始：12 時 30 分）

2 会場及び開催方法

(1) 東京会場…東京都文京区春日 2 丁目 9 番 5 号 アカデミー茗台 7 階（学習室 A）

(2) 盛岡会場…盛岡市洪民字洪民 80 番地 42 道の駅もりおか洪民フューチャーセンター

※ウェブ会議ツール（Z o o m）を使用して東京会場と盛岡会場を繋ぐハイブリッド開催を予定しております。報告会の模様を取材される場合には、盛岡会場までお越しください。

3 参加大学（50 音順、敬称略）

(1) 跡見学園女子大学

(2) 拓殖大学

(3) 東京大学

(4) 東洋大学

(5) 日本女子大学

(6) 文京学院大学

4 その他

中間報告会終了後に、リモートによる各大学の学生等への取材をする時間を設けることを予定しております。

【お問い合わせ先】

TEL : 019-683-3852

（担当：玉山総合事務所産業振興課 農政商工係）

平成 31 年2月に東京都文京区と本市とが締結した友好都市提携を契機として、区内の大学と連携し、フィールドワーク等の調査・連携活動を通じた当市の農業資源の掘り起こしと大学の知見を活かした農業の発展を目的とした産学官連携事業です。

令和6年度からは、活動範囲を玉山地域から盛岡市全域に拡大し、各大学毎に選定したテーマをもとに、研究に取り組んでおります。

今回の中間報告会は、年度末に実施を予定している成果報告会での発表に先駆け、10月時点における進捗状況の報告を目的として開催するものです。

【各大学の調査活動紹介】

<跡見学園女子大学>

- 【調査テーマ】
（若手）農業経営者によるグループ化及びグループ活動促進に向けての方策調査研究
- 【参加学部】
観光コミュニティ学部（ゼミ単位で参加）
- 【主な調査活動】
・農業者へのアンケート及びヒアリング調査
・市内全域でのフィールドワーク
・農業者情報の収集と情報発信戦略の検討



<拓殖大学>

- 【調査テーマ】
・IoTによる農業支援
・有害鳥獣防除の効果的な手法に関する研究
・雁喰豆の付加価値の創造に関する研究
・地域経済の活性化に関する研究
・スマート農業の導入による効果測定研究
- 【参加学部】
商学部・工学部・政経学部・国際学部（ゼミ単位で参加）
- 【主な調査活動】
・市内全域でのフィールドワーク
・雁喰豆圃場への環境センサー設置
・関係者へのヒアリング調査
・有害鳥獣捕獲用罠設置場所の視察
・不規則的な動きをするロボットやドローン等による有害鳥獣防除試験
・ユートランド姫神産直の経営戦略に対する提言
・スマート農業を導入した圃場での環境要因測定（土壌水分量、湿度、気温、天候等）
・環境要因による作物への影響測定と、露地圃場における灌漑設備普及の可能性調査



<東洋大学>

- 【調査テーマ】
新規就農の農業経営体から見る、多角化経営の分析と将来展望について
- 【参加学部】
経済学部（ゼミ単位で参加）
- 【主な調査活動】
・玉山地域でのフィールドワーク
・苺農家におけるスマート農業のファイナンス・マネジメントの分析



<文京学院大学>

- 【調査テーマ】
市産木材の皮等を用いたカゴやアート作品の制作及び販売
- 【参加学部】
経営学部（ゼミ単位で参加）
- 【主な調査活動】
・玉山地域内でのフィールドワーク（原料採取）
・木の皮の加工方法の研修
・道の駅「たみっと」での展示・販売会



<日本女子大学>

- 【調査テーマ】
雁喰豆の商品・加工技術の開発について
- 【参加学部】
家政学部（ゼミ単位で参加）
- 【主な調査活動】
・市内全域でのフィールドワーク
・関係者へのヒアリング調査
・雁喰豆の商品開発から流通に関する調査
・商品化に向けての加工場の調査



<東京大学>

- 【調査テーマ】
日本型直接支払制度及び関連施策の実施状況とその効果に関する調査研究
- 【参加学部】
農学部（研究単位で参加）
- 【主な調査活動】
・市内全域でのフィールドワーク
・関係者へのヒアリング調査
・支援制度実施状況に関するGIS分析

